

『命の山王』

No. 6 [2018年 5月16日(水)]

「ブス」の話(その6)

私は校内では、生徒指導主事という仕事をしています。全校集会で話をしたり、校内外の安全や命の大切さについて気付いてもらったりするのが主な仕事ですが、この生徒指導通信「命の山王」を書くことも仕事の1つです。書き始めて6年になります。

この同じタイトルで毎年書いていて、今回で6回目です。今年も「ブス」の話です。私の考えは以下の通りです。(平成25年10月9日発行 No. 12より)

私は「ブス」という言葉を人に使ったことはありませんし、これからも一生の間使うことはないと思います。女性にとって言われて欲しくない言葉の筆頭かもしれません。一般的には美しい顔立ちではないと思われる女性を侮辱するために使われています。

しかし、元々の意味は違うらしいのです。「ブス」とは「附子」という字が当てはまり、トリカブトという猛毒の成分を持った植物の汁を日にさらして作る毒薬のことを言っていたそうです。この「ブス」の成分が体の中に入ると、その毒性のために体が動かず、顔も無表情になるらしいのです。一種の麻酔薬のようなものだそうです。

その無表情な人のことを「ブス」と言っていたらしいのです。ですので、女性に限らず、何に対しても笑顔や明るい表情がなく、無表情で険しい顔をしている人を「ブス」と言ったことから、いつの間にか現代の「ブス」という言われ方になってきたようです。

ですから、どんなに顔の整ったいわゆる美人であっても、いつも険しい顔や表情のない顔をしている人は「ブス」であり、逆にいつも笑顔だったり明るい表情をしている人たちは「ブス」とはなり得ないのだと思います。つまり、それだけ人の表情は大切ということになります。

人の話を聞く時、相手と会話する時などに何気なく出てしまう表情で、その人のイメージが決まってしまう場合もあります。また、引き込まれるような笑顔に出会った時、疲れやいやな気持ちが一瞬で吹き飛んでしまう時もあります。私も心からの笑顔ができる人になりたいといつも思っています。

そう考えてみると、朝の登校時に生徒入り口で立っている私に、ニッコリと笑顔で挨拶してくれる生徒には、誰一人「ブス」はいないことになります。もちろん、男女を問わず、です。

今年も同じ考えです。朝の挨拶運動で立っている校長先生や私に対して、素敵なお笑顔とともに大きな声で「おはようございます！」と挨拶してくれたり、きっちりと立ち止まって挨拶してくれたりする山王中生に、ブスは一人もいないと思っています。私はいろいろな場面において、生徒のよい表情が見える学校にしていきたいと思っています。

〔生徒指導主事：木内記〕

安全で安心な生活を！

新潟市で小学生の命が失われる悲しい事件がありました。心が痛みます。

この事件から、私たちが気を付けるべきことは「登下校時はできるだけ一人にならないようにする。」「何か不審なことが起きたら、すぐに近くの店や家に駆け込むか、声を上げて大人に助けを求める。」「何かあった場合はすぐに警察へ連絡する。」などだと思います。事故のない安全で安心な生活であることを、心から願っています。

裏面をお読みください！

市の教育委員会より「いじめ防止対策の推進を徹底してほしい」という連絡が来ています。今回から3回続けて、裏面にその通知を印刷させていただきます。ぜひ目を通してください。

今回は「いじめとは、何か」というものです。いじめのない学校、いじめを許さない集団づくりを目指したいと、改めて思いました。

いじめとは、何か



いじめは、いじめられた児童生徒の教育を受ける権利を著しく侵害し、心身の健全な成長及び人格の形成に重大な影響を与えるのみならず、その生命又は身体に重大な危険を生じさせるおそれのあるものです。

どの子供にも起こりうる、いじめ

小中学生への6年間のいじめの追跡調査

国立教育政策研究所
生徒指導・進路指導センター
いじめ追跡調査2013-2015

「仲間はずれ、無視、陰口」

された経験がある・・・9割

した経験がある・・・9割

大人が気付きにくい、いじめ

いじめは、ふざけや遊びをよそおったり、インターネット上やメールなど、大人の目に付きにくい場所や形で行われます。いじめられた子供自身も、「心配されたくない」「仕返しが怖い」という気持ちから、いじめを否定する心理が働く場合もあります。

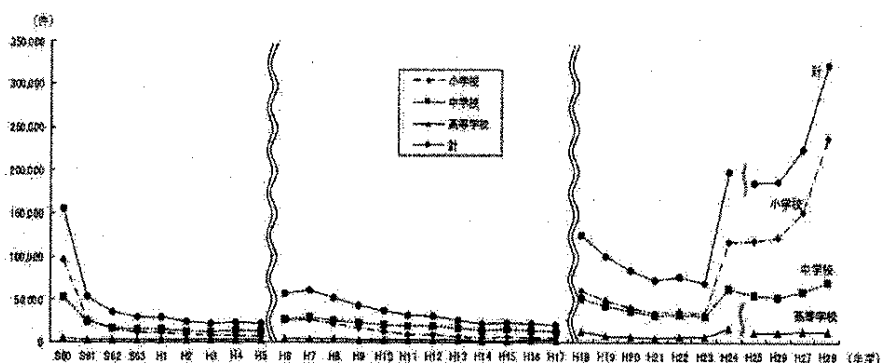
ささいな兆候も、積極的に認知

いじめの認知件数の推移

平成28年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」より

いじめの認知件数は、社会の関心が下がるとともに低下してしまう傾向が見受けられます。

いじめは必ず起こりうるもの、という認識のもと、ささいな兆候にも積極的に認知し、対処していく姿勢が必要です。



なやみいおう

24時間子供SOSダイヤル 0120-0-78310